

～今から考える外国人介護職員の雇用～

オンライン開催
受講無料

受講者募集!



パソコン等でいつでも講義を視聴できます!

配信期間：10月11日（月）～11月19日（金）（予定）

対象者：都内介護サービス事業者の責任者等
（例 経営者、施設長）

申込期限：10月31日（日）

外国人介護職員の雇用については、言葉や文化の違いに関する懸念や新型コロナウイルス感染症の状況から、様子を見ている事業所も多いようです。

しかし、外国人介護職員の受入れ体制が整い、安定的に受入れが可能となるまでには一定の時間を要するため、今から検討を始めることが大切です。

本セミナーでは、受入れ制度や受入れ体制に関する知識だけでなく、先行して受入れを進めている事業所のノウハウをお伝えすることによって、事業所の疑問・不安を解消します。

講義内容

【動画配信】 期間中、いつでも、複数回に分けて視聴可能。

① 「外国人介護従事者受入れの制度・法令関係」 (約50分)

講師：第一東京弁護士会 弁護士 片岡邦弘

② 「外国人介護従事者受入れの体制づくり」 (約40分)

講師：群馬医療福祉大学短期大学部 教授 白井幸久

③ 「介護福祉士養成施設の留学生の受入れ」 (約20分)

講師：日本介護福祉士養成施設協会 八尾 勝

④ 「外国人介護従事者受入れの事例」 (約15分×2事例+職員インタビュー約20分)

事例①：社会福祉法人聖風会 特別養護老人ホーム台東 他

事例②：社会福祉法人東六会 特別養護老人ホームゆしまの郷

⑤ 「相談窓口・都の介護人材対策の取組等」 講師：東京都 (約5分)

※一部の講義のみ受講することも可能です。

※講義の具体的な内容については、当財団ホームページに掲載しています。

昨年度のセミナー受講者の声

非常に勉強になった。現在、雇用は検討していないが、施設として今後雇用を進めていくか方針をしっかり立てて考えていきたい。外国人介護従事者に対する考え方が変わった。

実際に外国人職員を採用している法人担当者の説明は具体的でわかりやすかった。

都合のよい時間に参加できることが良い。コロナの影響でオンラインとなったが今後このような形式で実施して頂きたい。

※昨年度のセミナーで使用した受入れ事例の動画を当財団ホームページからご覧いただけます。

申込方法等

申込み方法、受講方法は、東京都福祉保健財団ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

(公財)東京都福祉保健財団人材養成部外国人介護人材担当 TEL 03-3344-8627

ホームページ：

URL: <https://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/>

